

## JCUG (Japan Calibration User Group) 参加のご案内

Car Testing Japan 2008 Winterなどで既にご案内の通り、2009年4月10日にJCUG (Japan Calibration User Group)がデンソー、日立、ホンダ、マツダ、日産、トヨタが中心となり発足いたしました。近年のエンジン制御の複雑化によって適合工数の増大が深刻な問題になっています。欧州では、実験計画や自動適合の導入が進んでいますが、日本は残念ながら一歩出遅れた観が否めません。早急にキャッチアップし、過渡適合では逆にリードしたいと思います。しかしながら、この領域では高度な数学的手法が利用されており、大学と産業連携の連携が不可欠と思われます。JCUG メンバーは、現在のリセッションを寧ろチャンスと捕らえ、次の発展に向けた基盤を構築したいと考えています。JCUG 準備委員会として WebEx 会議を含めて既に3回のミーティングを実施し、目的・方針・運営・活動など議論を進めております。つきましては、自動車パワートレーン適合に係わる方々の JCUG への参加を以下の通りご案内いたします。

### JCUGの活動概要

#### 1. JCUG の目的:

CUG (Calibration User Group: 欧州の自動車 OEM と ECU Suppliers が参加)と連携し、信頼性が高く、かつ、効率のよい適合システムを早期に実現する。

#### 2. 活動方針:

- ①適合ユーザ間の情報交換と議論に基づき、ユーザ要求を適合ツール・方法論を技術サプライヤーに効率よく伝達する。
- ②「開発環境は協調し、製品でレベルの高い競争を行う！」ことを基本とし、互いの経験とビジョンを共有する。
- ③日本側の意見を集約し、欧州側に提供することで国際的なリーダーシップを発揮する。

#### 3. 当面の活動予定:

- ①2ヶ月に1度程度の JCUG 会議 (WebEx 会議を極力利用)
- ②Car Testing Japan 2009 との Open Workshop の共催
- ③用語集の作成
- ④知識レベル合わせ(大学連携を含む)
- ⑤CUG Transient Modeling WG 対応(9月ごろに VW ホストで第4回 CUG 開催予定)

#### 4. JCUG 組織:

準備委員会で案を作成し9月の第4回 JCUG 会議で決定する予定。  
(大学からのアドバイザーは東京工業大学 山北先生にお願いしています。)

上記JCUGの活動に賛同いただける方は、下記のいずれかにご連絡いただきたいと思います。後日、JCUGメンバーから、参加手続きのご案内をさせていただきます。

株式会社デンソー	木村 正彦
株式会社本田技術研究所	佐藤 正浩
株式会社日立製作所	於保 茂
マツダ株式会社	原田 真悟
日産自動車株式会社	龍田 浩
トヨタ自動車株式会社	大島 明